

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 4 月 24 日(2025.4.24)

【公開番号】特開 2025-61837(P2025-61837A)
【公開日】令和 7 年 4 月 11 日(2025.4.11)
【年通号数】公開公報(特許)2025-066
【出願番号】特願 2025-11461(P2025-11461)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 4 月 16 日(2025.4.16)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前面に遊技球が流下可能な遊技領域が形成され、透明性を有する遊技盤と、
前記遊技盤より遊技機後方側となる位置に配置された演出用手段と、
前記演出用手段と前後方向に重なる第 1 位置と、当該第 1 位置よりも前記演出用手段と前後方向に重なる面積が小さくなる又は重ならない第 2 位置と、に変位可能な可動手段と、
を備え、
前記可動手段が前記第 1 位置に変位する場合に、前記演出用手段にて演出を実行可能に構成されており、
前記可動手段が前記第 1 位置に変位する場合に、前記第 2 位置に配置される前記可動手段
と遊技機後方側に重なる所定の領域を使用して演出を実行可能に構成されており、
前記可動手段が前記第 2 位置に配置される状況で、前記所定の領域における表示態様の制御を行うことが可能に構成されており、
前記可動手段が前記第 1 位置に変位した後の状況において、前記所定の領域を使用して演出を実行可能に構成されていることを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0 0 0 6】

本発明は、

前面に遊技球が流下可能な遊技領域が形成され、透明性を有する遊技盤と、
前記遊技盤より遊技機後方側となる位置に配置された演出用手段と、
前記演出用手段と前後方向に重なる第 1 位置と、当該第 1 位置よりも前記演出用手段と前後方向に重なる面積が小さくなる又は重ならない第 2 位置と、に変位可能な可動手段と、
を備え、
前記可動手段が前記第 1 位置に変位する場合に、前記演出用手段にて演出を実行可能に構成されており、
前記可動手段が前記第 1 位置に変位する場合に、前記第 2 位置に配置される前記可動手段

50

と遊技機後方側に重なる所定の領域を使用して演出を実行可能に構成されており、
前記可動手段が前記第 2 位置に配置される状況で、前記所定の領域における表示態様の制
御を行うことが可能に構成されており、
前記可動手段が前記第 1 位置に変位した後の状況において、前記所定の領域を使用して演
出を実行可能に構成されていることを特徴とする。

10

20

30

40

50